

様式

〇〇年 〇月 〇日

国土交通大臣 殿

押印は不要です

事業者名、代表者氏名(役職含む)を記載してください

住 所

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

氏名又は名称

〇〇市長 〇〇 〇〇

令和3年度訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金
(地方での消費拡大に向けたインバウンド対応支援事業(観光案内所))要望書

令和3年度訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金(地方での消費拡大に向けたインバウンド対応支援事業(観光案内所))について、別紙のとおり関係書類を添えて要望します。

事業者名	〇〇市
観光案内所名	〇〇ツーリストインフォメーションセンター

別紙1 外国人観光案内所の概要

補助対象事業者名 ○○市

案内所	
案内所名	○○ツーリストインフォメーションセンター
住所	○○県○○市○○町○○番地
開設(予定)日	平成27年4月1日
補助申請日現在の категория	カテゴリー I
認定申請中の категория	カテゴリー II
認定申請用アカウントID	1234
立地要件(地域) ※複数に該当する場合は、各欄から該当する立地要件を選択ください。	・国立公園関係地域

事業完了後における案内所の状況(予定)			
案内所の総職員数	5 人		
常時対応している窓口の職員数	3 人		
JNTOが認定する外国人観光案内所のシンボルマークの掲出	掲出している		
英語対応可能な職員の常駐	常駐している		
観光案内所の場所を案内する表示(地図、看板)の設置	設置		
パンフレット等情報設置ブース	設置		
客溜まりのスペース	設置		
観光案内する地域	○○県全域		
事業完了後3ヶ月間の案内所への訪日外国人訪問者数見込み	2020年 4月 ~	2020年 6月	300 人
(参考)前年同期の訪日外国人訪問者数 ※観光案内所を新規に設置する場合は未記入とする	2019年 4月 ~	2019年 6月	200 人

設置主体(補助対象事業者)			
設置主体名	○○市		
法人番号	1234561234561	区分	地方公共団体
住所	○○県○○市○○町○○番地		
担当者名	観光 太郎		
連絡先(電話番号・FAX番号)	電話 (△△△)-△△△-△△△ FAX (△△△)-△△△-△△△		
連絡先(メールアドレス)	△△@△△△.△△△.△△		

別紙1-2 外国人観光案内所の事業計画

【事業全体について(事業が複数年度にかかる場合)】

○目的・内容

近年増加傾向にある外国人旅行者の観光案内に対応するため、英語対応可能なスタッフを1人常駐させカテゴリーⅠからカテゴリーⅡにランクアップさせる。それに併せ、外国人専用カウンターの設置等、案内機能面の充実を図る。

○事業費及び内容

(税抜き、単位：円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総額
事業費		21,300,000			21,300,000
内容		デジタルサイネージ、タブレットの整備、無料公衆無線LAN環境の整備、改修工事、スタッフ研修			

【今年度の補助申請事業について】

○補助申請事業の目的・内容

増加傾向にある外国人旅行者への案内業務機能を充実させるため、外国人専用カウンターの設置及び観光情報コーナー拡張工事を行うとともに、無料公衆無線LAN・デジタルサイネージを導入する。また、タブレットを導入することにより英語以外の多言語対応を可能とする。

○令和3年度 事業の工程

工程	令和3年 5月	6月	7月	8月	9月	10月
デジタルサイネージ						
タブレットの整備						
無料公衆無線LAN環境の整備						
整備・改良						
スタッフ研修						

○その他補助制度の活用

他の補助制度等の活用の有無(活用している場合は具体的に記入下さい。)※2	国	無
	都道府県	無
	その他	無

※2: 他の補助金等の計画区域内に対象施設がある場合は、補助対象が重ならないためにその計画における施設の位置づけを調整する必要があります。「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」等を参考に他の補助制度等の利用状況を記入下さい。

別紙2 事業計画

補助対象事業者名 ○○市

(税抜き、単位：円)

補助対象事業の種別 (補助対象経費の区分)	補助対象事業の 名称	補助対象事業の 目的・内容	補助対象設備等	補助対象事業の 着手及び完了予定日	費用総額		補助対象経費	補助金額	備考	
					負担者	負担額				
1	先進機能の整備②デジタルサイネージに要する経費	先進機能の整備②デジタルサイネージ	外国人旅行者に対する案内業務機能強化のため	・デジタルサイネージ購入(2台) ・設置取付費用	着手予定日 R3.6.1	国	4,500,000	4,500,000	1,500,000	※見積書No. 11に該当
					完了予定日 R3.6.30	申請者	3,000,000			
2	先進機能の整備④多言語翻訳システムを活用できる機器に要する経費	先進機能の整備④多言語翻訳システムを活用できる機器	外国人旅行者に対する案内業務機能強化のため	・タブレット購入(3台)	着手予定日 R3.5.1	国	300,000	300,000	100,000	※見積書No. 2に該当
					完了予定日 R3.5.20	申請者	200,000			
3	無料公衆無線LAN環境の整備に要する経費	無料公衆無線LAN環境の整備	外国人旅行者に対する案内業務機能向上のため	・無線LAN機器購入費 ・設置、取付経費	着手予定日 R3.8.1	国	6,000,000	6,000,000	2,000,000	※見積書No. 5に該当
					完了予定日 R3.8.31	申請者	4,000,000			
4	外国人観光案内所のスタッフ研修に要する経費	スタッフ研修	外国人旅行者に対する接遇機能向上のため	・語学研修(英語、3日間×3名)	着手予定日 R3.7.1	国	4,500,000	4,500,000	1,500,000	※見積書No. 3に該当
					完了予定日 R3.7.30	申請者	3,000,000			
5	外国人観光案内所の整備・改良に要する経費	外国人観光案内所の整備・改良	外国人旅行者に対する案内業務機能向上のため	・外国人専用カウンターの設置工事 ・観光情報コーナー拡張工事	着手予定日 R3.5.1	国	6,000,000	6,000,000	2,000,000	※見積書No. 4に該当
					完了予定日 R3.8.31	申請者	4,000,000			
計							21,300,000	21,300,000	7,100,000	

別紙3 先進機能の整備概要③④

下記導入媒体を複数申請する場合は、それぞれ作成してください。

補助対象事業者名 ○○市

導入する媒体に「○」を入れてください。		多言語案内用タブレット端末	○		
導入媒体		多言語翻訳システム機器	○		
多言語案内用タブレット端末		機器名	台数	多言語翻訳システム (導入予定)	対応言語
【現状】	対応言語が英語のみであるため、英語以外の言語に対応できない。	-	- 台	-	英語のみ
【事業実施後】	タブレット端末を導入し、VoiceTraをインストールすることで、英語以外の言語にも対応可能となる。	タブレット端末	2 台	VoiceTra	31言語間の翻訳、うち22言語は音声入力、16言語は音声出力が可能
多言語翻訳システム機器		機器名	台数	多言語翻訳システム (翻訳エンジン)	対応言語
【現状】	対応言語が英語のみであるため、英語以外の言語に対応できない。	-	-	-	英語のみ
【事業実施後】	ウェアラブル端末●●●を導入し、案内所スタッフの市内巡回時においても英語以外の言語にも対応可能となる。	ウェアラブル端末 ●●●	1 台	VoiceTra	31言語間の翻訳、うち22言語は音声入力、16言語は音声出力が可能
常時対応している窓口の職員数			3 人		

別紙4 無料公衆無線LAN環境概要

補助対象事業者名 ○○市

項目	該当	内容
認証方式	○	ア)SMS(ショートメッセージ)・電話番号を利用した認証方式
		イ)SNSアカウントを利用した認証方式 及び ウ)利用していることの確認を含めたメール認証方式 の併用方式
		上記以外(備考欄に詳細を記入)
共通シンボルマーク 「Japan.Free Wi-Fi」の掲出	掲出する	
備考		<div data-bbox="252 734 1027 801" style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> 共通シンボルマークを掲出していただくことが必須となります。 </div>
		<div data-bbox="528 920 1278 1025" style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> 独自にWiFiサービスのシンボルマーク等を作成、掲出されている場合は、そちらの写真を添付してください。 </div>

別紙5 先進機能の提供に関する申請書作成概要

補助対象事業者

下記情報媒体を複数申請する場合は、それぞれ作成してください。
 ※記載例の事業内容については、別紙1-2、別紙2等と異なる部分があります。

情報発信媒体	VR機器	コンテンツ作成	○
	デジタルサイネージ		
	ホームページ		
	その他(

発信および導入する媒体に「○」を入れてください。

コンテンツを作成する場合は「○」を入れてください。

情報の種別	状況	具体的内容	言語
観光情報	【現状】	観光スポットである〇〇山は四季折々の景色を楽しむことで有名であるが、外国人旅客より訪れた季節以外の景色も見たいとの意見を頂戴する。	
	【事業実施後】	〇〇山の四季折々の景色をVRにより仮想体験してもらうことで、リ	英語での音声案内にも対応する
交通機関情報	【現状】		
	【事業実施後】		
災害情報	【現状】		
	【事業実施後】		
その他	【現状】		
	【事業実施後】		

※VR機器、デジタルサイネージについてはカタログ等を添付してください。

別紙5 先進機能の提供に関する申請書作成要領

補助対象事業者

下記情報媒体を複数申請する場合は、それぞれ作成してください。
 ※記載例の事業内容については、別紙1-2, 別紙2等と異なる部分があります。

情報発信媒体	VR機器	コンテンツ作成	
	デジタルサイネージ		
	ホームページ		
	その他()		

発信および導入する媒体に「○」を入れてください。

コンテンツを作成する場合は「○」を入れてください。

情報の種別	具体的内容		
観光情報	【現状】		
	【事業実施後】	・〇〇市で実施されるイベント情報 ・〇〇城インフォメーションセンター	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
交通機関情報	【現状】		
	【事業実施後】	・△△鉄道時刻表 ・□□バス時刻表	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
災害情報	【現状】		
	【事業実施後】	・地震に関する情報 ・大雨等天候に係る警報情報	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
その他	【現状】		
	【事業実施後】		

※VR機器、デジタルサイネージについてはカタログ等を添付してください。

別紙5 先進機能の整備①②及びホームページ等コンテンツ作成概要

補助対象事業者

下記情報媒体を複数申請する場合は、それぞれ作成してください。
 ※記載例の事業内容については、別紙1-2、別紙2等と異なる部分があります。

情報発信媒体	VR機器	コンテンツ作成	言語
	デジタルサイネージ		
	ホームページ		
	その他()		
発信および導入する媒体に「○」を入れてください。		コンテンツを作成する場合は「○」を入れてください。	
情報の種別	具体的内容		
観光情報	【現状】	観光情報のページが日本語のみとなっている	日本語
	【事業実施後】	観光情報のページを多言語化することにより訪日外国人のお客様に	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
交通機関情報	【現状】		
	【事業実施後】		
災害情報	【現状】		
	【事業実施後】		
その他	【現状】		
	【事業実施後】		

※VR機器、デジタルサイネージについてはカタログ等を添付してください。

ホームページのデザイン案

ホームページを整備する場合は、デザイン案を添付してください。
 ※PC用HPとスマートフォンサイトのデザインが異なる場合は、各デザイン案を添付してください。

デザイン案を添付してください
【必須】

別紙6 案内標識及び掲示物等のデザイン

補助対象事業者名 ○○市

複数の案内標識及び掲示物を設置する場合は、それぞれ作成してください。

案内標識の場合

項目	内容
整備する案内標識の種類	ア) 観光案内所の場所を誘導する看板等
整備する掲示物	
表記する言語	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
設置箇所	○○観光インフォメーションセンター周辺
デザイン案	
	

掲示物の場合

項目	内容
整備する案内標識等の種類	
整備する掲示物	案内地図
表記する言語	英語
設置箇所	観光案内所内の出入口付近
デザイン案	
<p>デザイン案を添付してください 【必須】</p>	

別紙7 案内放送の多言語化

補助対象事業者名 ○○市

補助事業の概要			
<p>○○を訪れる訪日外国人を含む旅行者に対する案内放送について、放送内容の多言語化を行う。</p>			
情報の種別		具体的内容	言語
観光情報	【現状】		
	【事業実施後】	周辺の観光スポットのイベント開催時間等について案内する。	英語、中国語での案内に対応する
交通機関情報	【現状】		
	【事業実施後】		
災害情報	【現状】		
	【事業実施後】	災害時の避難場所情報や携帯端末等の充電サービスについて案内する。	英語、中国語での案内に対応する
その他	【現状】		
	【事業実施後】		

別紙8 研修概要

補助対象事業者名 ○○市

項目		内容
研修名		多言語対応向上研修
研修の種類		多言語研修
目的		案内所職員の英語対応能力の向上を目的とする
参加人数		案内所スタッフ 3人
研修計画 ※指標を達成するための計画を記入のこと	【日程】	7月1日～3日 各日程○hの研修
	【講師】	○○ ○○
	【研修内容】	■研修行程ごとに内容を記載の上、各行程の目的をあわせて記載ください。 ■現状の課題、研修後に期待される効果、研修後の達成目標とする指標※等を記載ください。
	【期待される効果】	※完了実績報告時に設定した指標に対する達成率及び参加者による研修レポート(研修をどのように今後の業務に活かすか)等を完了実績報告書とあわせ提出する必要があります。ただし、指標設定が困難な場合は、参加者による研修レポートのみの提出でも可とします。
研修にかかる費用の詳細等 (見積書等添付でも可)		■研修行程と照らし合わせて、必要な経費と明確に判断できるものを補助対象経費とします。

別紙9 観光案内所の整備・改良、その他

補助対象事業者名 ○○市

本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。

補助事業の概要
<p>○○を訪れる訪日外国人旅行者が増加しているため、観光案内所内の待合スペースの増設を行うとともに、案内所内でVR体験を可能とするため、体験ブースを新設する。 また案内所内のトイレについて和式便器を撤去し、洋式化する。</p>

工事項目	具体的な整備内容	整備が必要な理由等
内装工事	<ul style="list-style-type: none"> ・待合増設に伴う壁の撤去、仕上げの変更 ・VR体験ブースの新設による間仕切りの追加 	倉庫・展示スペースとして利用しているスペースを待合・VR体験ブースとするため
外装工事		
電気工事	<ul style="list-style-type: none"> ・VR体験ブースにVR機器用の電源を追加 	VR体験ブース設置予定箇所に機器動作の電源がないため
設備工事	<ul style="list-style-type: none"> ・和式便器の洋式化 ・小便器と洗面器の自動水栓化 	案内所のトイレが和式便器のみのため
その他		

当該案内所の立地の説明

【地図を貼付】
案内所と周辺の最寄りの二次交通機関、観光スポット等との位置関係がわかるもの

※整備前・整備後の図面を添付してください。
※観光客が利用しないエリア・部屋等については原則として補助対象となりません。

別紙10 外国人観光案内所の整備・改良(トイレ)

公衆トイレの整備概要			
基本整備項目 実施概要(該当する実施項目に全てチェックの上、整備概要を記述ください。)			
実施項目	整備概要		
<input checked="" type="checkbox"/> (1) 和式便器の洋式化	洋式便器 整備数	3 台	※備考欄 和式便器3台を洋式便器に交換
<input type="checkbox"/> (2) 洋式便器の増設	洋式便器 整備数	台	
<input checked="" type="checkbox"/> (3) 洋式便器の交換(温水洗浄便座の新設又は便器の高機能化を伴う洋式便器の交換)	洋式便器 整備数	2 台	洋式便器を2台交換 2台ともに、温水洗浄便座を設置
<input type="checkbox"/> (4) 洋式便器の新設(増築、新築、建替等)	洋式便器 整備数	台	
<input type="checkbox"/> (5) 清潔機能等向上	清潔機能向上 整備内容		
(6) 案内放送			
追加整備項目 実施概要(該当する項目に全てチェックの上、台数等記述ください)			
<input checked="" type="checkbox"/> 温水洗浄便座、暖房便座	5 台	<input type="checkbox"/> LED照明	備所 <input type="checkbox"/> (7) スタッフ研修
<input checked="" type="checkbox"/> ハンドドライヤー	1 台	<input type="checkbox"/> 室内空調(換気、冷暖房)設備	備所 <input type="checkbox"/> (8) 外国人観光案内所の
<input type="checkbox"/> 洗面器(自動水栓等)	台	<input type="checkbox"/> 外装工事(屋根部分は除く。)	<input checked="" type="checkbox"/> ※施設内のトイレの機能向上
<input type="checkbox"/> 化粧鏡	枚	<input type="checkbox"/> 窓	備所 <input type="checkbox"/> (9) その他
<input checked="" type="checkbox"/> 小便器(自動水栓等)	3 台	<input type="checkbox"/> 入口ドア	備所 <input type="checkbox"/> 写真等添付シート【必須】

※実施項目に対する機能向上内容等の説明を記載
 ○温水洗浄便座: 新規に設置 ○ハンドドライヤー: 新規に設置
 ○小便器: 手動から自動洗浄に ○多様な身体状況や家族構成に対応するための設備: ベビーチェア、ベビーシートをそれぞれ2台設置

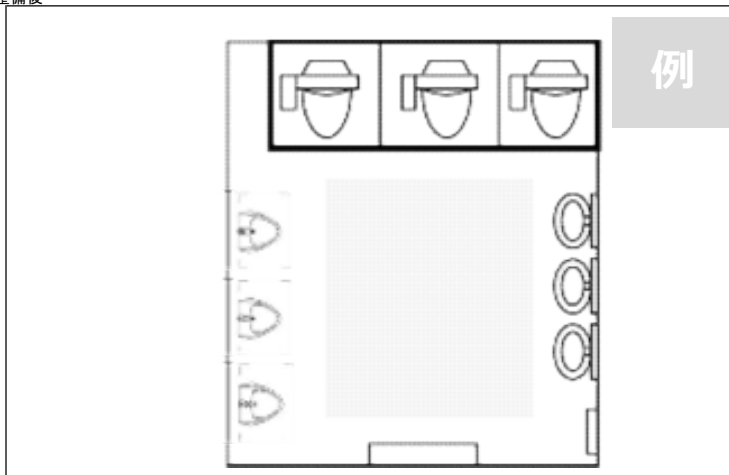
大便器の現状及び整備後の状況				
	和式便器数	洋式便器数	合計	洋式比率
事業実施前	3 台	2 台	5 台	40%
事業実施後	台	5 台	5 台	100%

整備前後の図面

整備前



整備後



外観写真(新設の場合は、パース図等)

写真又はパース図等を貼付してください
【必須】
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

内観写真(新設の場合はパース図等)

写真又はパース図等を添付してください
【必須】
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。